

(端書)

「文政九年戌九月廿日出願  
卯年迄六ヶ年十二両宛  
七十式両当七年目辰年  
百両献上義致願書写し」

乍恐御請書

一 先達奉願置候調達銀之義  
御時節柄奉恐察仕当戌年より  
来ル卯年迄六ヶ年之間乍恐  
御判銀為御手伝金拾式両ツ、  
年々上納仕当七年目  
辰年金百両調達仕度  
奉存候、此段宜様奉願上候、以上

大谷新九郎

文政九年戌九月廿日

築瀬親之助様

澤群右衛門様

右之通陽田屋太郎右衛門より相認  
別紙之通手紙相添越候  
未次安之丞為取次候様申越候得共  
所存有テ内田を相頼御役所<sup>江</sup>  
差出候事